

## 令和5年度稲毛区連協『三役会・理事会』報告書

下記のとおり報告します。

会議名	令和5年度第3回稲毛区町内自治会連絡協議会「三役会・理事会」
日 時	令和5年6月13日（火）16:00～17:30
場 所	稲毛区役所 3階 講堂
出席者	8名（区連協会長1名、副会長2名、会計2名、理事2名）
事務局	地域づくり支援課長 他4名
<p>1 議 題</p> <p>（1）稲毛区地区町内自治会連絡協議会交付金について</p> <p>（2）令和5年度要望事項について</p> <p>2 会議内容</p> <p>（1）稲毛区地区町内自治会連絡協議会交付金について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・事務局より地区町内自治会連絡協議会交付金の手続きの流れを説明した後、交付対象経費の明確化を6区で検討すると説明した。</li><li>・地区町内自治会連絡協議会交付金について、加入世帯数が減少傾向であることに對し、支出額は一定であるという意見に對して、事務局として算定基準の見直しについて地域づくり支援課長會議にて、検討の提案をすることとした。</li></ul> <p>（2）令和5年度要望事項について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・要望事項について提出者にそれぞれ説明していただいた後、協議していただいた。</li><li>No.1については、事務局と要望を具体化したうえで、当区連協要望か市政相談として要望することとした。</li><li>No.2については、避難所運営委員会として申請してもらい、事務局にて申請内容を確認することとした。</li><li>No.3については、事務局が要望案を作成することとした。</li><li>・要望事項についてはすべて第4回で再び協議することとした。</li><li>・No.1～No.3について詳細は別紙のとおり</li></ul> <p>3 その他</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・稲毛区地区町内自治会連絡協議会負担金について、令和5年3月の三役会・理事会で示した見込額が確定額になっていることを説明した。</li><li>第4回の三役会・理事会までに随時持参していただけるよう依頼した。</li></ul> <p>4 次回會議日程について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・7月18日（火）午後2時から三役会・理事会を行う。</li></ul>	

## 令和5年度第3回稲毛区町内自治会連絡協議会三役会理事会 会議報告書

### 議題2 令和5年度要望事項について 協議結果 詳細

#### No.1 19地区からの要望について

(意見)

- ・稲毛東6丁目自治館に隣接している稲毛東6丁目公園の入り口を広くする等の整備をすればいいのではないか。
- ・他地域で似たような事例があれば参考になるのではないか。

(協議結果)

- ・事務局と相談していく中で具体化して、区連協要望か市政相談として提出する。

#### No.2 20地区からの要望について

(意見)

- ・公民館と20地区の両方から市に対して、倉庫の拡大、新規設置を要望してきた。
- ・公民館自体は小さいが敷地は十分にある。
- ・千草台公民館は避難所として指定されているため、避難所運営委員会として要望すれば、助成してもらえるのではないか。
- ・倉庫を置くスペースは現在設置されている倉庫を動かせば確保できる。  
まずはそのスペースを確保すべきなのではないか。
- ・倉庫を設置するうえで、台風等で飛ばされないようにしなければならない。

(協議結果)

- ・避難所運営委員会として申請してもらい、事務局にて結果を確認する。

#### No.3 37地区からの要望について

(当初要望への意見)

- ・避難所は何度か運営をしているが、助成額が少ないうえに申請できる回数も少ない。
- ・自主防災組織育成事業の防火・防災訓練への助成については、1年につき1回ではなく、半年を目安に年に2回以上の助成制度を設けてほしい。

(追加要望)

- ・避難所運営の訓練について、最大3万円の助成があるが、この金額では運営できず、助成で賄えない分は現状、自治会で補っている。

(追加要望に対する意見)

- ・活動の実績に応じて助成するなどのインセンティブを設けるべき。
- ・自主防災組織への資機材購入・貸借助成金の再交付では、過去3年度において、活動助成の対象となる防火・防災訓練を2年度以上実施していることが必要。

(協議結果)

- ・本日の会議で出た要望を元に、事務局で要望案を作成し、第4回で協議することとなった。

その際、追加要望については、金額を決めるのではなく、活動の実績で助成額を増やす等のインセンティブを設ける案で作成を行う。

要望自体は稲毛区連協から市連協要望として提出する。